



国際ロータリー第 2670 地区

高松西ロータリークラブ

The Rotary Club of Takamatsu West



Weekly Report 2015-2016

創立	1969年4月14日
承認	1969年4月23日
チャーターナイト	1969年11月9日
発行	I T・広報委員会

会長	古低	家敏	弘
幹事	陽	田陽	介
会長エレクト	鏡	原良	則
副幹事	村	上義	憲
S.A.A	加	藤和	理



今週のプログラム	第 2268 回	3 月 4 日
客話:「難病と闘う子どもの夢を形に」(一財)メイク・ア・ウィッシュオブジャパン 事務局長 大野寿子 様		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2267 回	2 月 26 日
卓話:「法務局作製の14条地図について」大西一正会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



古家会長報告



卓話:大西一正会員



鏡原会長エレクトより



カマタマーレ讃岐より開幕の案内

会長報告

- 先週の例会後に水戸南RCさんと丸亀城に行ってきましたが、天気も良く久しぶりに行きましたが、改めて素晴らしく思いました。県外からのお客様をお連れするには良いと思います。
- いよいよ来月からペッツ(会長エレクト研修セミナー)が始まります。鏡原さんよろしくお祈りします。

幹事報告

- 「ロータリーの友 3月号」が届いていますので、お持ち帰りください。
- 「ハイライト米山」、「インターアクトクラブのDVD」を回覧します。
- 地区大会(5/13~5/15)の出欠を確認していきます。これから毎週回覧していきますので、日程調整をお願いします。また新会員の方々は原則義務出席となっていますので、良い経験も出来ると思いますので日程調整、出席をお願いします。
- 「ロータリー少年少女キャンプ」、「RYLAセミナー」各案内状を回覧します。該当する委員会の方はご確認ください。

鏡原会長エレクト

- 4月に開催される【地区研修・協議会】について、出席該当者を読み上げますのでは日程調整の上、参加ください。

多田雑誌委員長

- 2月21日に徳島で「雑誌委員長会」がありました。

ビジター

高松RC 向井 幸司 様

メイクアップ

- 2月21日 クラブ雑誌委員長会議 多田
- 2月22日 高松北RC 加藤
- 2月23日 高松中央RC 泉谷 山崎 江島 泉
- 2月25日 高松RC 松下(浩) 池上 木内 江島 泉 岡田(定) 伊藤 泉谷 曾我部 浅原 岡村 福本 辻 SANN 堀井 植田 朝倉

3月4日 今日は何の日	今日生まれの有名人名	
サツシの日・さんしん(三線)の日・ミシンの日	1955年 佐野史郎	1925年 ポール・モーリア
1899年 著作権法公布	1951年 山本リンダ	1878年 有島武郎
1967年 大相撲で高見山が外国人初の関取に	1931年 天知茂	1697年 賀茂真淵
誕生花	あせび、花言葉は“献身”	
誕生石	トパーズ(topaz)、宝石言葉は“希望”	

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー

例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30(第1例会のみ 18:30~19:30)
今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2015pdf/03-04.pdf>

事務所
高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX	
卓話させていただきます。	大西
久しぶりに丸亀城に登れました。 皆様のお蔭です。	佐野
早退	2件
合計 4 件	
本 日 の 合 計	9,000円
2015-2016年度累計	1,021,000円

2015-2016年度 理事会報告	
日 時	2016年2月26日 13:30～
場 所	JRホテルクレメント高松 例会場
出席者	古家、野口、鏡原、磯崎、遠藤、低田 村上（オブザーバー）
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・次週の客話、NPO法人メイク・ア・ウィッシュ オブジャパン大野寿子様への客話謝礼について：謝礼金を寄付金に変える。社会奉仕委員会より3万円を寄付することにする。 → 承認 ・国際大会参加者は10名になった。クラブからの30万円の補助金の使い方、登録費に充てるのか等。 → 継続審議とする

例会変更	
3月 2日(水)	坂出東RCは18:30ひたら・親睦夜間例会 頑張ろう会に変更
3月 8日(火)	高松東RCはボワ・エ・デュボンに変更
3月10日(木)	高松RCはいちご屋スカイファーム・職場訪問例会に変更
3月11日(金)	さぬきRCは休会
3月15日(火)	高松中央RCは11:30あなぶきPMアカデミーに変更
3月16日(水)	普通寺RCは三和工業株式会社・職場訪問例会に変更
3月17日(木)	高松グリーンRCは(県)社会福祉総合センター・男の料理教室に変更
3月25日(金)	さぬきRCは19:00新入会員歓迎会に変更
3月30日(水)	坂出東RCはJRホテルクレメント高松・地区協議会 会場視察に変更
4月 8日(金)	さぬきRCは4月9日(土)多和小学校・十割蕎麦の堪能例会に変更
5月 6日(金)	さぬきRCは休会

メイク・ア・ウィッシュについて	
ホームページ(http://www.mawj.org/)より	
メイク・ア・ウィッシュとは	
「メイク・ア・ウィッシュ」とは英語で「ねがいごとをする」という意味のボランティア団体です。3歳から18歳未満の難病とたたかっている子どもたちの夢をかなえ、生きる力や病氣と闘う勇気を持ってもらいたいと願って設立されました。メイク・ア・ウィッシュは、独立した非営利のボランティア団体で、宗教的、政治的団体ではありません。	
メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは上記のように子どもたちに勇気を与えることに加え、社会における非営利組織の存在の重要性を自覚し、社会貢献の「場」を提供する有意義な存在となることを目指しています。かかるポリシーに基づきメイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは、コンプライアンス(法令遵守)を積極的に取り入れ、法令に違反しないことはもちろんのこと、非営利組織として不相当な不祥事やクレームなどが無いよう積極的に自己改革に取り組んでいきたいと考えています。	
メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン	
メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパンは、メイク・ア・ウィッシュ・インターナショナルの正式な支部として、1992年12月に設立されました。以来、すべてメイク・ア・ウィッシュ・インターナショナルの規約に従って活動を行なっています。但し、財政的には他の支部と同様に、あくまで独立した活動を行っており、本部から財政援助を受ける事はありません。	
1992年当時沖縄在住の主婦・スーザン・アルブライトが、アメリカで理学療法士をしていたときに「闘病生活の中での、夢を持つ子どもの瞳の輝き」に心を打たれた経験から、日本でもぜひメイク・ア・ウィッシュの活動を始めたいと願ったことが始まりでした。その後、1994年に事務局を東京に移し、2009年1月5日、一般財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンとなりました。現在は国内各地に支部を設立し、全国的に活動を展開しています。	
メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは1993年に「遊園地に行きたい」という夢をかなえたことを第1歩として、その後「野生のイルカと泳ぎたい」「ウルトラマングレートと一緒に闘いたい」「世界一大きいヘラクレスオオカブトムシに触りたい」「サンタクロースと遊びたい」等等、多くのすばらしい夢をかなえるお手伝いをすることができました。	
メイク・ア・ウィッシュの活動は、子どもの夢をかなえて「あげる」のではなく、夢をかなえるのに必要な、さまざまな手配や配慮をしてそのお手伝いをすることです。子どもたち一人ひとりのために、子どもとその家族と力を合わせ、夢の実現というかけがえのない体験に向って進んでいきます。それが明日への生きる力となれば、どんなにすばらしいことでしょう。	

出席報告		出席委員長：鈴木雅博	
会 員 数 /	52名	出席規準数 /	51名
出席者数 /	26名	欠 席 者 数 /	25名
出 席 率 /	50.98%	ビ ジ タ ー /	1名
最終出席率 /	2月12日	59.18%	→ 84.00%

次週のプログラム		第 2269 回		3 月 11 日	
卓話：SANN会員・岡田(和)会員					
担 当 者	プログラム委員会	例 会 場	JRホテルクレメント高松		